

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和8年3月13日

団体名 市民Network綾丹（綾丹ズ）

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	孤独・孤立、不登校、ひきこもり等、生きづらさを抱えておられる当事者、ご家族の支援の充実を目指し、地域共生社会を目指すための支援機関、事業所、市民団体、市民のつながり強化、誰もが安心して過ごせる居場所の充実を図る。
事業の名称	第二回夢見る綾部「Quality of Lifeの向上からつながる地域づくりへ」
事業費 （市補助金）	115,116円 (76,000円)
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	講師謝金、会場費、広告費、印刷費、雑費
事業実施期日	令和8年2月15日（日）
事業実施場所	日東精工アリーナ研修室及び会議室3
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	講演と交流会を実施した。孤独・孤立、不登校、ひきこもり等の相談支援、居場所設置、地域ネットワーク構築、合理的配慮の推進に取り組む講師（大槻真也氏）の講演では、就労支援における専門職キャリアコンサルタントの関わりへの質問があり、関心を深めて頂く場面があった。障がい者、高齢者施設、病院デイケア等で福祉ネイルに取り組む講師（大西綾子氏）の講演の後は、福祉ネイルリストの施術を实际受けたり、施術の様子を見ていただくことで、手に触れ、話し、聞くことによる心のケアへの効果を体験していただいた。住民主体の地域づくりの伴走支援、中間支援等に取り組む講師（戸田幸典氏）のファシリテーションによる交流会では、参加者それぞれの立場から自身の現状、活動状況、居場所について語り合い、お互いを知ることができ、社会的なつながり、支え合う地域づくりを考えるきっかけとなった。 【参加者：約60名】
補助金の効果(成果) （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	当事者、ご家族、民間支援機関などから60名以上の参加があった。未就学児から70代まで、綾部以外からも、舞鶴市・丹波市・福井県越前市からの参加があった。先駆的な居場所事業の講演、その居場所での活動内容から福祉ネイルの講演、実際に福祉ネイルの体験も提供し、好評をいただいた。交流会では少人数グループで意見交換する中で、それぞれの状況、活動を話し合い、得意分野や課題を共有し、いろいろな特性をもった方々がつながり、安心して集える居場所づくりへの機運をつくることができた。

様式第 4 号（第 3 条、第 7 条及び第 8 条関係）

収支予算書（計算書）

令和 8 年 3 月 1 3 日

団体名 市民Network綾丹（綾丹ズ）
(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	76,000	76,000	
	自己資金	39,116	39,116	
	合 計	115,116	115,116	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	謝金	50,000	50,000	戸田氏30,000円、福祉ネイリスト2名20,000円
	会場費	8,700	8,700	研修室、会議室3
	横断幕	4,620	4,620	懸垂幕
	広告費	20,270	20,270	デザイン15,000円、印刷2,000部5,270円
	あやべ市民新聞広告費	16,896	16,896	
	雑費	9,380	9,380	コピー用紙、文具、ネームプレート等
	印刷費	5,250	5,250	参加者配布資料印刷費
	合 計	115,116	115,116	
差 引		0	0	